

世界の山々を駆け登る トップランナー



※この写真は、職業体験学習(インターンシップ)で広報紙の取材を体験した、今市高等学校2年生の成井京夏さんが撮影したものです。

トレイルランナー 星野 由香理さん

今月は、神奈川県から移住し、世界で活躍しているトレイルランナーの星野由香理さんにお話を伺いました。最近では、7月にスペインで行われた世界大会で8位(アジア勢唯一のトップ10入り)という成績を残しています。

◎トレイルランニングとは？
トレイルランニングには明確な定義はありませんが、未舗装の道进行することです。他にも標高2、000m以上を走る「スカイランニング」や、標高差1、000mの斜面を一気に駆け上がる「バーティカル」などさまざまな山岳を走る競技があります。

◎トレイルランニングを始めたきっかけは？
滝が大好きなので、よく山を歩いていました。社会人になってから会社のランニングチームに所属して、そこからランニングの楽しさを感じて山で走るようになりました。

◎トレイルランニングの魅力とは？
景色が最高です。山を駆け上がっていく

るときは、辛く苦しいこともありませんが、頂上から眺めた時の景色に達成感を感じ、癒されています。

◎普段の練習は？
週に5・6日は走っています。現在は、9月に行われるUTMF(ウルトラトレイル・マウントフジ)という大会に向けて練習をしています(距離170km、累積標高9、500mを走るレース)。高所でのトレイルランニングをするために富士山や南アルプスなどで練習を行っています。昨年(2015年)のUTMFではタイムが29時間くらいで6位だったので、今年は優勝を目指しています。

◎日光市に移住するきっかけは？
結婚を機に日光市に来ました。昔から山登りや滝を見によく訪れていて、とても好きな場所でした。標高の高い場所での練習もできますし、練習後の温泉が最高ですね。

◎今後の目標を教えてください。
直近の目標はUTMF優勝と2年後に行われるスカイランニングの世界大会で入賞を目指しています。そして、11月に市内で「日光国立公園マウンテンランニング」というトレイルランニングの大会が行われます(情報なび27P参照)。選手目線からアドバイスなどをさせてもらったので成功してほしいですね。



ポルトガルでの大会の様子

◎インタビュを終えて…
過酷なレースを戦っているとは思えないほど柔らかい雰囲気の方です。目標を尋ねたときの「すぐくたくさんあるんですよ…」と目をキラキラさせながら話す表情がとても印象的でした。

紹介したい人、サークルを募集しています

「輝き人」では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありませんら、ぜひお寄せください。※掲載にふさわしくない内容が含まれている場合は、紹介をお断りすることがあります。

連絡先およびくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135